

八幡市男女共同参画プランる一ふ計画Ⅱ（中間見直し）
パブリックコメント募集結果について

- | | |
|-----------------------|-----|
| 1. 意見等の提出者数 | 3人 |
| 2. 意見等の件数 | 10件 |
| 3. 上記のうち、計画等の案を修正した件数 | 0件 |
| 4. 意見等の概要及び市の考え方 | |

No	該当箇所	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	男女共同参画全般	家庭内、特に若い世代には、パートナー意識が浸透してきたが、まだまだ男女の参画機会に差が多くあり、女性の能力発揮に至らない環境がある。	女性の能力を発揮するためにも、男女共同参画は重要であります。本プランでは、男女が社会の対等な構成員として、社会のあらゆる分野で活躍する取り組みを推進します。
2		男女共同参画、平等、障がい者雇用促進など、掛け声倒れに終わっているのではないかと。推進する具体例が今、一つ伝わってこない。	本プランは、本市の男女共同参画を進める基本となるものです。具体的な取り組みは、プラン策定後に行います。
3		る一ふ計画Ⅱ 中間見直し素案は素晴らしいが、掛け声倒れにならないようにしてほしい	計画倒れにならないように行います。
4	政策領域Ⅰ 基本目標2 「社会的な意思決定などの場における男女共同参画を進める」 基本目標3 「働き方や職場環境の見直しを進める」	女性が社会で働き続けるための環境整備の充実が必要。 ・長時間労働の解消 ・育児でキャリアが中断されない配慮 ・職場での男女共同参画の意識づくり（継続した啓発）	男女の機会均等が確保されるよう啓発に努め、男女労働者の間に生じている差を解消するために、企業などが積極的改善措置に取り組むよう、関係機関、関係団体と連携しながら、啓発を進めます。また、企業などに対して、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るため情報提供等行います。
5		事業所の男女共同参画意識の低さ ・罰則や規定があっても、違反したら課徴金を支払えばすむという事業所が多いのではないか ・役職も女性を増やせば文句がないという事業所が多い	
6	政策領域Ⅰ 基本目標4 「家庭・地域での男女共同を進める」	子育てや介護には、女性でなければならないという男性意識が根強い。男女問わずみんなが幸せな生き方ができる環境づくりが望まれる。	家事、育児、介護が男女の共同責任であるとの認識の浸透を図るとともに、男性の家庭への参画を促進します。
7		啓発事業に男性の参加者を増やす工夫が必要。地域自治会や各団体（ボランティア団体）にも啓発。地域の掲示板の利用。	男性が家庭責任を果たすために、家事、育児、介護などを内容とする講座の開催や男女共同参画に関する学習機会の充実を図り、男性のエンパワーメントに取り組めます。

8	政策領域Ⅱ 基本目標 5 「男女間の暴力等を許さない地域づくり」	女性に対する暴力をなくす運動週間における街頭啓発について、声での呼びかけや啓発場所を増やしてはどうか	素案では、DV、性犯罪、売買春、セクハラ、ストーカー行為等女性に対する暴力追放のため、啓発や講座を開催するとしており、街頭啓発時に検討していきたいと考えます。
9	政策領域Ⅲ 基本目標 7 「男女共同参画へ向けた一人ひとりの気づきと学びを広げる」	人間形成がはじまる小さい時からの教育の大切さ、子育てに関わる大切さや、教育の区域のバランスや子供たちの交流、親同士の交流等の機会をつくってほしい	社会教育・学校教育を通じて教育の充実・継続に努め一人ひとりの気づきと学び育つ力を伸ばすことのできるよう男女共同参画に関する教育を推進いたします。
10	その他	行政は縦割り組織で市民要望に答えられていない点がある。役所が身近な存在であってほしい。男女共同参画にも影響がある。	市政全般についてのご意見として受け止め、開かれた市政をめざし、市民協働によるまちづくりを進めます。